

NPO 法人発達障害支援 ネット「YELL」

団体紹介ページ



ふなばし市民力発見サイトへリンク

発達障害に関する講演会

地域での課題

- 特別支援教育の地域における啓発が十分進んでいるとはいえない
- コロナとの共存が長期化することで、閉塞感を抱え精神的にも負担が増している市民も多くなっており、悩みを一人で抱えやすい状況である
- 当事者の年齢が上がってくるに従って、家族が取り組まなければならない課題が変化してくる
- 社会全体がコロナの影響を受ける中で、就労面でもマイノリティーにとって活躍のチャンスが減ることも予測され、この影響はしばらく続く可能性もある



事業内容

- 会場とオンラインのハイブリットで、家族や支援者向けの発達障害に関する学習会を専門講師により、連続2回開催する
- 対象者は、主に発達障害のある人の家族や当事者及び支援者
- 講座内容
 - 1 発達障害のある子どもや大人への理解と支援について
 - 2 就労支援や自立に向けての支援について



事業を通じて期待すること

- 地域で悩みを抱える家族や支援者などが、自分だけではないと感じることができ、具体的な情報や対応方法も知るとともに、仲間づくりにも役立つ

担当者 田島 京

連絡先 newinfo@shiennet-yell.page